

法学委員会 「市民性」涵養のための法学教育システム構築分科会
(第24期・第1回) 議事要旨

日時 2018年2月23日(金) 10時00分～12時00分

会場 日本学会会議 5-A (1) 会議室

出席者 糠塚康江 三成美保 愛敬浩二 小澤隆一 川嶋四郎 小森田秋夫 田中教雄
谷口洋幸 長谷河亜希子 平山真理 松本尚子 三阪佳弘 南野佳代(以上、会場
参加) 三成賢次 吉田容子(以上、スカイプ参加)

欠席者 小林傳司 秋野成人 浅倉むつ子 稲正樹 榊澤能生 中里見博 二宮周平

議事

会議に先立ち自己紹介をした。

1. 役員の選出

委員の互選により委員長に三成美保会員が就任した。続いて三成委員長の指名により副委員長に糠塚康江会員、幹事に小澤隆一、三阪佳弘各連携会員が就任することとし、会議で確認された。

2. 第24期の活動について

三成委員長より第23期当分科会の活動の紹介があり、続いて第24期当分科会の設置提案書、高校の「公民」に関する新学習指導要領などの資料をもとに当期の分科会の活動について議論した。各委員からは、分科会の活動に対する抱負や期待、意見などが多数寄せられた。

三成委員長より、今後の活動方針に関する議論の整理として、①高校の公民科新科目「公共」についての検討、②大学における法学教育、法学参照基準のバージョンアップの2つを柱とすることが提案され、了承された。

今後の活動スケジュールや特任連携会員の委嘱等について、委員長、副委員長、幹事で相談の上、分科会に諮ることとして散会した。